



見学会報告

日時 平成29年7月27日(木)

対象生徒 土木科1年生40名

見学場所 柏崎刈羽原子力発電所



展示館見学の様子

当日の行程

- 1 発電所概要説明
- 2 展示館見学
- 3 発電所構内見学(バス車中より)
- 4 講演

「柏崎刈羽原子力発電所における、福島第一発電所故の教訓をふまえた対策について」



海拔15mの防潮堤前にて

【スキルアップシートより】

- ・原発は、普及よりも早く安心と安全を確保して欲しいと思った。そうすれば原発も動かせると思ったからです。
- ・原発は、地中熱に比べてすごいエネルギーを作ることができる。それに対して安全が保障されていません。なので、改めて、いろいろと考えが変わりました。
- ・福島第一の事故がひどすぎて、原発のイメージは悪くなったけれど、働いている人たちは、安心・安全な原発作りを目指しているので、少しでも理解しようと思った。安心・安全を取り戻したいという言葉が印象的でした。

【生徒の変容】

自然からエネルギーを取り出す技術とエネルギーを作る技術という正反対のエネルギー施設を見学した生徒は、様々な面から今後のエネルギー問題を考える態度を身につけた。また、立場は違っても、働く人たちは、エネルギーを通して人々の暮らしの安心・安全を支えるように一生懸命働いていることに気付いた。

